バス事業　安全報告書

〈2018 年〉



とさでん交通株式会社

運輸本部　自動車業務部

ご挨拶

弊社のバス事業に対して、日頃のご利用と、ご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

平成２６年１０月１日に弊社が設立され、早いもので３年半余が過ぎました。

この間、公共交通を預からせていただく者として、安全運行は最大の企業命題と位置づけ、法令等で定められた事項を遵守するとともに日々の安全意識、安全運転の徹底に加え、一段と現実味が増してきた南海トラフ巨大地震等に対する防災・減災対策にも注力してまいりました。

高齢化社会の進展の中で、特に地方のバス事業者には乗務員不足という厳しい課題が横たわっていますが、役職員一同、弊社の成り立ち、立ち位置を再認識し、徹底して安全を追求するとともに、クルーズ船の寄港機会の増大といったインバウンド等により増加しているお客さまにも満足をしていただける接遇・サービスの品質向上を図り、県民の皆様等に愛され喜んでいただける公共交通の実現に一丸となって取組んでまいります。

本報告書は、道路運送法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、交通事業者としての自らを振り返るとともに、広く弊社の取組みをご理解いただくために公表するものでございますが、多くの皆様の声を輸送の安全等に取り入れ役立たせていただきたく、是非とも積極的なご意見を賜れば幸甚に存じます。



とさでん交通株式会社
代表取締役社長
片岡　万知雄

輸送の安全に関する基本方針

「安全基本方針」を次のように掲げ、安全安心な輸送を実現すべく役職員一丸となって取り組んでおります。

(1)　一致協力して輸送の安全の確保に努めます。

(2)　輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解すると共にこれを遵守し、厳正・忠実に職務を遂行します。

(3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。

(4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱をします。

(5) 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を取ります。

(6) 情報は漏れなく迅速・正確に伝え、透明性を確保します。

(7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

１．輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

2017 年度の目標及び達成状況

(1)有責死亡事故件数	目標 0 件	結果 0 件
(2)重大事故件数	目標 0 件	結果 2 件
(3)有責事故件数	目標 2016 年対比 20%減	結果 50 件（目標達成）

2018 年度の目標

(1)有責死亡事故件数	目標 0 件
(2)重大事故件数	目標 0 件
(3)有責事故件数	目標 2017 年対比 10%減

３．輸送の安全に関する重点施策

(1) 輸送の安全が最も重要であるという意識を徹底し、安全管理規程に定められた事項及び関係法令の理解とその遵守を行います。

(2) 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な改善措置又は予防処置を講じます。

(3) 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、情報を伝達、共有いたします。

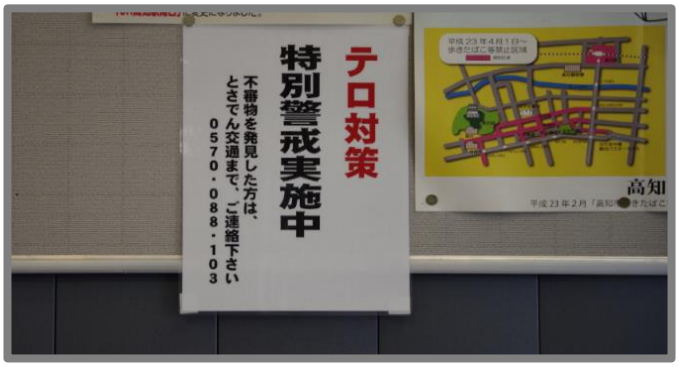
(4)　安全・安心な輸送に必要な運転と接遇教育及び研修を実施し、プロドライバーとしての品質強化を図ります。

(5)　輸送の安全性向上のために、ソフト面においてはヒヤリハット事例の活用、ハード面においては車両・施設等の改善を図り安全運行のための環境を整え、事故抑止に努めます。

４．　2017 年度の輸送の安全に関する取組状況

(1) バスジャック・テロ対策

利用者の安全を確保するため、起終点及び主要停留所にポスターを掲示し、不審物の発見と通報について、お客さまにご協力をお願いしております。また、定期的に当社係員が当該停留所の巡回点検を実施しております。



(2) 人財教育

ドライブレコーダーのデータを活用し、事故・苦情惹起者への個別指導を行っています。また、プロドライバーとしてのスキルアップを図るため、安全運転訓練車、模擬運転車両を使用し、全乗務員に対し安全・接遇研修を行なっております。

【ドライブレコーダーを活用した個別指導】



【安全運転訓練車を活用した安全・エコ運転研修】





【知寄町研修施設内 模擬訓練車を活用した接遇・アナウンス・応対研修】





(3)　訓練の実施

①南海トラフ大地震・津波に備えての訓練

6 月 23 日に緊急停止訓練を実施致しました。これは昨年度導入しましたスマートフォンによるバスロケーションシステムの一斉緊急速報メール機能を活用し、地震が発生した想定で実際に運行中の全ての路線バスに緊急指示を配信して車両を安全な場所に停車させ、各運転手から状況を返信させる訓練です。また災害による停電時に備え、安全運転訓練車の電源から電力を供給する訓練を実施しました。続いて、津波避難誘導訓練を実施しました。これは南海トラフ大地震により大津波警報が発令された想定で、海岸線を走行中の路線バス（訓練用）を停車させ、同車両の運転手が乗客を所定の避難場所まで徒歩で誘導するものです。

【桂浜線にて乗務員による津波避難誘導】



②バスジャック訓練

12 月 1 日には高知県バス協会他、関係先にご協力いただきバスジャック訓練を実施しました。

【バスジャック訓練】



平成 29 年度
とさでん交通 バスジャック訓練

③事故訓練

12 月 22 日に事故訓練を実施致しました。実際に衝突させた状態のバス車両（廃車車両を利用）から、運転手が乗客を安全に脱出誘導する訓練を消防署と合同で行いました。

【事故車両 非常口からの乗客脱出訓練】





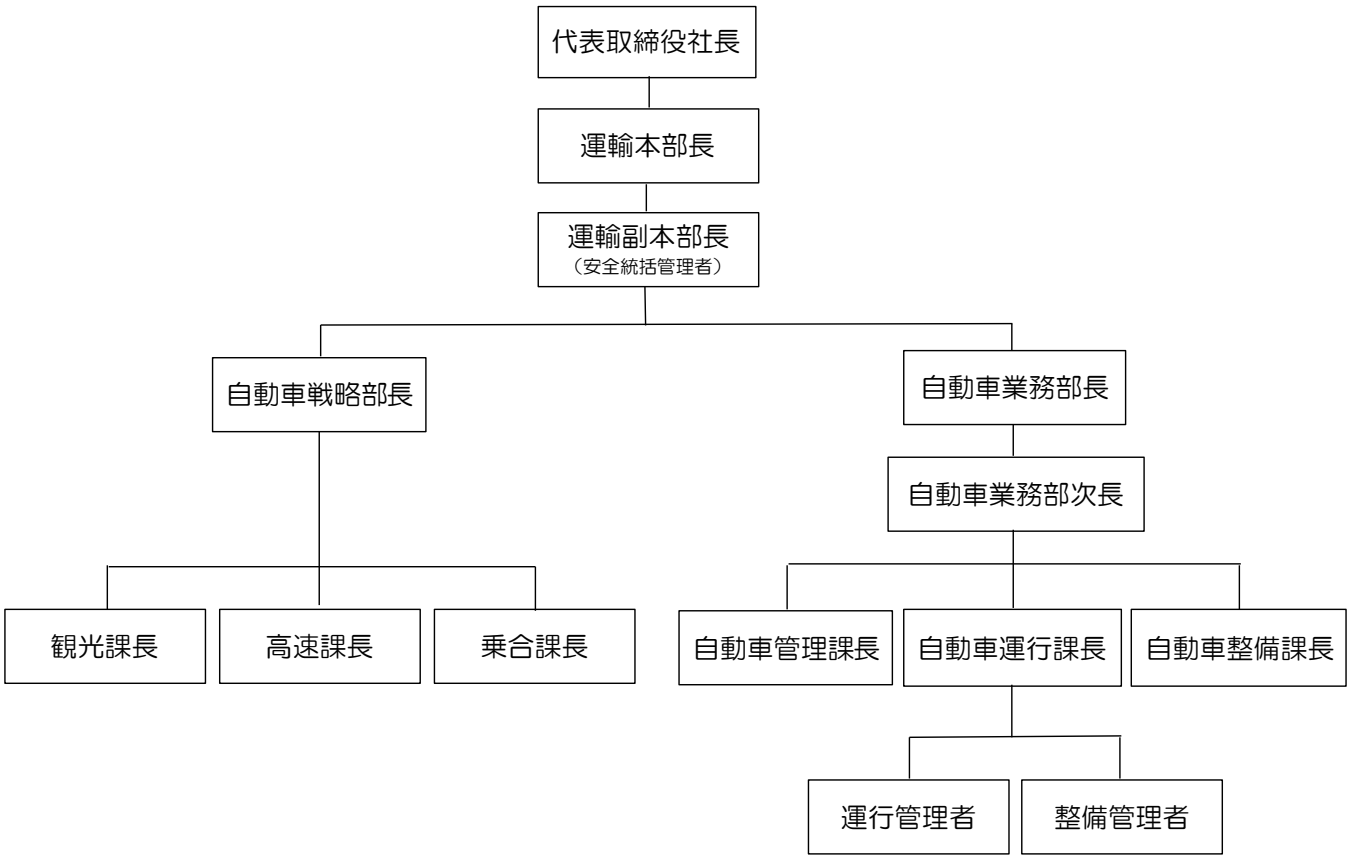


５．安全管理体制

代表取締役社長を頂点とする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

役　　職	役　　割
代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運行管理者	安全統括管理者の指揮の下、輸送の安全の確保に必要な運転及び事故防止に関する事項を統括する。
整備管理者	安全統括管理者の指揮の下、輸送の安全の確保に必要な車両に関する事項を統括する。

安全管理体制図



６．安全報告書へのご意見に対する連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せください。

連絡先
とさでん交通株式会社　経営企画室又は自動車業務部
営業時間　8時30分～17時30分（土日祝日を除く）

TEL　０８８－８３３－７１１２
FAX　０８８－８３３－７１５０
http://www.tosaden.co.jp/mail/